

# 第四次滋賀県立病院中期計画に基づく令和3年度の取組

厚生・産業常任委員会 資料1  
令和3年(2021年)3月9日  
病院事業庁経営管理課

## 令和3年度の取組方針

### <理念>

県民の望ましい健康を創生する

### <基本方針>

- ◆全県型・高度医療の追求
- ◆将来医療の創生
- ◆人材の確保・育成、経営・運営基盤の強化
- ◆知識や技術の向上、業務の改善・工夫

○第四次中期計画(H29～R2)の理念や基本方針を引継ぎながら、新型コロナウイルス感染症対応など新たな課題への対応等、県立病院に求められる役割を果たしつつ、効果的、効率的な病院運営に努め、持続可能な経営を目指すため、第四次中期計画を1年間延長することとする。

○総合病院と小児保健医療センターの統合に向けて、病院機能や組織体制・組織運営について検討・調整を進め、収支の見直しを作成するとともに、令和4年度を始期とする第五次中期計画を策定する。

## 1. 各病院のビジョンと第四次中期計画期間中の主な取組、今後の取組

| 総合病院   |   |
|--|---|
| ビジョン   | 主な取組  |
| <p>○県立急性期医療機関として必要な医療機能を備え、がんをはじめあらゆる疾患に対する高度な医療を追究、実践する。</p> <p>○医療の実践から得られる知財、人材、情報通信技術を活用し、全県の医療の質の向上と将来展望に基づく医療の創生に最大限取り組む。</p> <p>○地域医療人材の育成、予防・健康づくりの取り組み等を通じ、県民の望ましい健康の創生に貢献する。</p> <p>○医療政策の方向性を踏まえ、他の病院やかかりつけ医との機能分化と連携による医療提供体制の構築を進めるとともに、組織・財務基盤の強化を図り、健全で安定した病院経営を実現する。</p> | <p>【医療の質の充実(顧客の視点)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都道府県がん診療連携拠点病院の指定更新</li> <li>・がんゲノム医療連携病院の指定</li> <li>・内視鏡手術支援ロボット(ダビンチ)の導入 等</li> </ul> <p>【経営基盤の強化(財務の視点)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハイケアユニット管理料の届出</li> <li>・急性期一般入院料1の届出 等</li> </ul> <p>【人材の確保・育成、病院マネジメントの向上、意識改革の推進(内部プロセスの視点・学習と成長の視点)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メディカルスタッフや医師事務作業補助者の増員</li> <li>・がん診療セミナー等講習会・研修の実施 等</li> </ul>          |
|  | 今後の取組   |
|  | <p>(1)機能分化・連携による急性期への重点化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・救急医療の体制充実を図り、地域の救急医療体制の構築に貢献する</li> <li>・専門的リハビリテーションへの重点化を図るとともに、回復期機能については施設間連携を一層推進する</li> </ul> <p>(2)新興感染症への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も起こり得る新興感染症の大規模な感染拡大に備え、当院の役割および必要な対策について検討する</li> </ul>   |
| 小児保健医療センター   |   |
| ビジョン   | 主な取組  |
| <p>○主に難治・慢性疾患の子どもを対象とした医療・保健・療育・福祉サービスの県の中核機関として、高度で良質な医療・ケアの包括的なサービスを提供し、政策医療を推進する。</p> <p>○県内のあらゆる地域の医療・保健・療育・福祉・教育機関との機能分担・連携を図り、全県的な在宅医療の支援を積極的に行う。</p> <p>○子どもから大人まで切れ目ない医療が提供できる全県的なシステムの構築をめざす。</p> <p>○小児の医療、保健、療育、福祉に携わる高度な人材の育成、学生教育への協力および臨床研究を通じて、県内の小児保健医療の発展と向上に貢献する。</p>  | <p>【医療の質の充実(顧客の視点)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・難治・慢性疾患の子どもを中心に全県型高度専門医療の提供</li> <li>・アレルギー疾患医療拠点病院の指定</li> <li>・再整備事業に伴う総合病院との統合による機能強化 等</li> </ul> <p>【経営基盤の強化(財務の視点)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達障害・アレルギーの診療枠増</li> <li>・再整備事業に伴う総合病院との統合による機器の共用等効率化、合理化 等</li> </ul> <p>【人材の確保・育成、病院マネジメントの向上、意識改革の推進(内部プロセスの視点・学習と成長の視点)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医師事務作業補助者の増員、論文発表や専門研修への支援 等</li> </ul> |
|  | 今後の取組   |
|  | <p>(1)高度専門的医療機能の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域医療機関等との連携を図りながら、高度専門的な医療を推進する</li> </ul> <p>(2)小児保健医療センター・療育部・守山養護学校の一体的整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小児から成人まで切れ目ない医療を提供するため、診療機能と診療体制の強化を図る</li> </ul> <p>(3)小児保健サービスの拠点機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内の母子保健の中核的支援拠点としての小児保健サービスを提供する</li> </ul>  |

| 精神医療センター  |   |
|---|---|
| ビジョン  | 主な取組  |
| <p>○政策医療として、思春期精神障害、アルコール依存症等中毒性精神障害、治療抵抗性事例および身体疾患を伴う精神障害などの処遇困難症例、精神科救急医療など、高度・特殊専門医療の充実を図る。</p> <p>○精神障害者の社会復帰のため、地域生活への移行促進を図るとともに、精神保健福祉センターをはじめ、県内各地域の医療機関や保健所、福祉施設などの関係機関と緊密な連携を図る。</p> <p>○医療観察法に基づく鑑定入院および指定通院・指定入院医療機関としての役割を果たす。</p> | <p>【医療の質の充実(顧客の視点)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アルコール健康障害対策推進計画に基づく依存症治療拠点機関の選定</li> <li>・精神科救急医療システムにおける救急患者の受入</li> <li>・個室化工事による患者受入体制の確保 等</li> </ul> <p>【経営基盤の強化(財務の視点)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平均在院日数の短縮</li> <li>・個室化工事による個室の増床 等</li> </ul> <p>【人材の確保・育成、病院マネジメントの向上、意識改革の推進(内部プロセスの視点・学習と成長の視点)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・非常勤医師の雇用</li> <li>・全職員向け研修の実施 等</li> </ul> |
|   | 今後の取組   |
|   | <p>(1)県の政策医療の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アルコール依存症等の専門医療の充実、個室増床による民間で受入れ困難な患者受入等の応需体制確保のほか、行政や関係機関等との連携強化を図る</li> </ul> <p>(2)地域移行支援の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関との連携強化を図るとともに、訪問看護等の地域生活への医療提供を行う</li> </ul> <p>(3)医療観察法病棟の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近畿厚生局等と調整を図り多職種による専門的な医療提供を行うとともに、開かれた病院運営に努める。</li> </ul>   |

## 【新型コロナウイルス感染症への対応】

県立病院として求められる高度医療をはじめとした医療提供体制を維持するため、徹底した院内感染防止対策に取り組むとともに、県(知事部局)からの要請に基づき、それぞれの病院の機能に沿って対応を図る。

- (1) 総合病院
  - ・入院受入病床および体制の確保、院内PCR検査および外来検査体制の維持
  - ・宿泊療養施設の運営、地域の外来診療体制等に対する後方支援
  - ・基本型接種施設としてワクチン接種事業への協力(医療従事者への接種及び副反応等への救急対応) 等
- (2) 小児保健医療センター
  - ・小児発熱外来の設置、小児のPCR検査への支援 等
- (3) 精神医療センター
  - ・措置入院または医療保護入院等を要する新型コロナウイルス感染症患者の受入 等
- (4) 3病院共通
  - ・業務応援体制の構築(3病院間)

## 2. 進行管理・評価

令和3年度の取組における進行管理については、第四次中期計画を踏襲し、計画達成に向けた着実な推進を図るため、バランス・スコアカード(BSC)を用いた目標管理を実施し、PDCAサイクルによる進行管理を徹底する。また、引き続き外部委員で構成する「滋賀県立病院経営協議会」を設置し、評価・提言をいただく。

## 3. 総括

第四次中期計画においては、公立病院運営を取り巻く環境が大きく変化する中で、県立病院として、安全で質の高い医療を提供するとともに、政策医療としての専門性の高い医療や不採算医療を担い、県内の民間病院では対応困難な症例にも対応するため病院事業に取り組んできた。今後も継続すべき取組があることから、第四次中期計画を1年間延長し、原則理念や基本方針を踏襲しつつ令和3年度の取組を推進する。併せて、新たな課題についても積極的に取り組むことで引き続き県立病院としての役割を果たしていく。

| 病院名              | 総合病院  |   |                                 |   |                            |         | 第四次県立病院中期計画 令和3年度バランス・スコアカード |        |           |          |         |  |
|------------------|---|---|---------------------------------|---|----------------------------|---------|------------------------------|--------|-----------|----------|---------|--|
| ビジョン             | 県立急性期医療機関として総合的な医療機能を備え、がんをはじめあらゆる疾患に対する高度な医療を追求、実践する。<br>医療の実践から得られる知財、人材、情報通信技術を活用し、全県の医療の質の向上と新医療の創生に最大限に取り組む。<br>地域医療人材の育成、予防・健康づくりの取組等を通じ、県民の望ましい健康の創生に貢献する。<br>医療政策の方向性を踏まえ、機能分化と連携による医療体制の構築を進めるとともに、組織・財務基盤の強化を図り、健全で安定した病院運営を実現する。 |   |                                 |   |                            |         |                              |        |           |          |         |  |
| 区分               | シナリオ  | 戦略的目標   | 主な成果                            | 主なアクションプラン  | 業績評価指標                     | H29年度実績 | H30年度実績                      | R1年度実績 | R2年度当初目標値 | R2年度実績見込 | R3年度目標値 |  |
| (医療客の視点の充実)      |   | あらゆる疾患への対応<br>・利用者の視点にたった改善<br>・がん医療の充実<br>・医療機能の評価 | 選ばれる病院になるための患者満足度向上             | 1 がん診療の充実<br>2 あらゆる疾患に対する医療の充実<br>3 接遇および患者さんの視点にたった病院機能の向上<br>4 相談支援の充実<br>5 検査の充実<br>6 薬剤管理・服薬指導の推進<br>7 病院給食の充実<br>8 栄養指導件数の維持<br>9 褥瘡管理の徹底<br>10 医療安全の啓発と事例分析の活用<br>11 紹介率、逆紹介率の向上<br>12 新型コロナウイルス感染症対応 | 入院患者満足度調査で満足あるいはやや満足と答えた割合 | 92.1%   | 88.1%                        | 85.8%  | 88.0%     | 91.1%    | 88.0%   |  |
|                  |   |   |                                 |   | 外来患者満足度調査で満足あるいはやや満足と答えた割合 | 75.5%   | 73.6%                        | 76.8%  | 81.0%     | 82.8%    | 81.0%   |  |
|                  |   |   |                                 |   | 平均在院日数                     | 13.3    | 13.3                         | 12.9   | 12.5      | 14.0     | 13.3    |  |
|                  |   |   |                                 |   | 新規入院患者数                    | 9,676   | 9,994                        | 9,986  | 10,000    | 8,600    | 10,716  |  |
|                  |   |   |                                 |   | 紹介率                        | 79.3%   | 82.1%                        | 83.7%  | 82.1%     | 80.6%    | 80.0%   |  |
|                  |   |   |                                 |   | 逆紹介率                       | 62.8%   | 59.6%                        | 60.9%  | 60.0%     | 63.5%    | 60.0%   |  |
|                  |   |   |                                 |   | がん患者数(年間退院患者数)             | 3,290   | 3,294                        | 3,198  | 3,622     | 3,200    | 3,622   |  |
| (経営者の視点の強化)      |   | ・財務管理の徹底<br>・収益の確保<br>・費用の適正化                       | ・収支の改善<br>・医療収益の増加<br>・医療費用の適正化 | 13 財務状況の共有<br>14 適切なベントコントロール<br>15 適切な診療報酬の請求<br>16 費用の適正化<br>17 DPCコストデータの活用<br>18 医薬品の適正な在庫管理  | 経常収支比率                     | 95.2%   | 97.2%                        | 95.7%  | 100.3%    | 97.8%    | 100.3%  |  |
|                  |   |   |                                 |   | 病床利用率                      | 77.8%   | 81.5%                        | 80.2%  | 83.0%     | 70.8%    | 78.5%   |  |
| (病院マネジメントの視点の向上) |   | 人材の確保   | 医療を支える人材の確保                     | 19 遠隔モニタリングの活用<br>20 医療を支える人材の確保  | 総医師数(年度当初)                 | 104     | 104                          | 102    | 104       | 107      | 114     |  |
|                  |   |   |                                 |   | 総看護師数(年度当初)                | 472     | 475                          | 520    | 507       | 502      | 510     |  |
| (人材の育成・意識改革の推進)  |   | 研修体制の充実   | 職員のスキル向上                        | 21 研究所と診療部門の連携による臨床研究の推進<br>22 やりがいを感じられる職場づくり<br>23 積極的な研修医の採用<br>24 教育機能の強化   | 初期研修医数(医科)                 | 9       | 14                           | 16     | 14        | 16       | 17      |  |
|                  |   |   |                                 |   | 職員必須研修参加率(感染)              | 97.6%   | 93.0%                        | 98.6%  | 100.0%    | 99.7%    | 100.0%  |  |
|                  |   |   |                                 |   | 職員必須研修参加率(安全)              | 96.7%   | 95.0%                        | 95.0%  | 100.0%    | 98.0%    | 100.0%  |  |

病院名

小児保健医療センター

第四次県立病院中期計画 令和3年度バランス・スコアカード

ビジョン

- 主に難治・慢性疾患の子どもを対象とした医療・保健・療育・福祉サービスの県の中核機関として、高度で良質な医療・ケアの包括的なサービスを提供し、政策医療を推進します。
- 地域の医療、保健、療育、福祉、教育機関との機能分担・連携を図り、全県的な在宅医療の支援を積極的に行います。
- 子どもから大人まで切れ目ない医療が提供できる全県的なシステムの構築をめざします。
- 小児の医療、保健、療育、福祉に携わる専門家の育成、学生教育への協力および臨床研究を通じて、県内の小児保健医療の発展と向上に貢献します。

| 区分            | シナリオ    | 戦略的目標            | 主な成果               | 主なアクションプラン  | 業績評価指標                                | H28年度実績        | H30年度実績        | R1年度実績         | R2年度当初目標         | R2年度実績見込       | R3年度目標           |
|---------------|---------|------------------|--------------------|---|---------------------------------------|----------------|----------------|----------------|------------------|----------------|------------------|
| ～医療の質の充実～     |         | 患者満足度の向上         | 患者満足度調査結果の向上       | ・外来待ち時間の短縮<br>・患者サービスの向上  | 今後も当院を受診したい人の割合                       | 外来87%<br>入院95% | 外来89%<br>入院92% | 外来94%<br>入院95% | 外来100%<br>入院100% | 外来90%<br>入院91% | 外来100%<br>入院100% |
|               |         | 入院治療の提供拡大        | 新規入院患者数の増          | ・新規入院患者数の増加   | 新規入院患者数                               | 2134人          | 2518人          | 2447人          | 2745人            | 1689人          | 2805人            |
|               |         | 慢性疾患患者の救急体制強化    | 慢性疾患患者の時間外受入れ体制の確保 | ・救急受入れのための病床管理  | 時間外慢性疾患患者救急受入れ床確保<br>(※患者受入件数/受入依頼件数) | 97%            | 99%            | 98.6%          | 100%             | 99%            | 100%             |
|               |         | 地域の医療機関等との連携強化   | 病病・病診連携の強化         | ・びわ湖メディカルネットの利用登録に関する患者家族への説明および勧奨<br>・びわ湖メディカルネットを活用した連携病院・診療所への患者情報の提供<br>・広報誌やホームページ等を活用した広報の充実<br>・新型コロナウィルス感染症対応支援 | 紹介介                                   | 49.0%          | 44.9%          | 48.9%          | 50.0%            | 50.0%          | 50.0%            |
|               |         |                  |                    |   | 逆紹介                                   | 48.6%          | 48.6%          | 53.6%          | 49.0%            | 47.0%          | 49.0%            |
| 在宅療養の支援       | 患者負担の軽減 | ・適切な診療および在院日数の設定 | 平均在院日数             | 10.3日   | 8.7日                                  | 9.5日           | 9.5日           | 11.0日          | 9.5日             |                |                  |
| ～経営基盤の強化～     |         | 病床利用率の向上         | 病床利用率の向上           | ・手術件数の増<br>・計画的な検査・リハビリ入院の促進<br>・レスパイト入院等の拡大<br>・医師の確保<br>・地域連携の強化<br>・広報誌やホームページ等を活用した広報の充実                            | 病床利用率                                 | 66.2%          | 67.2%          | 70.3%          | 78.0%            | 50.9%          | 73.0%            |
|               |         | 財務管理の徹底          | 収支の改善              | ・診療件数の増<br>・診療費の現実な収納<br>・診療材料等の見直し、選定による経費削減   | 経常収支比率                                | 98.8%          | 95.7%          | 95.2%          | 100.4%           | 81.0%          | 82.5%            |
| ～内部マネジメントの強化～ |         | 効率的な職場環境づくり      | ワークライフバランスの実現      | ・院内会議、研修等の時間内開催<br>・適正な労務管理<br>・弾力的な人員配置<br>・応援体制の構築<br>・業務効率化のための設備・システムの導入  | 職員一人あたりの時間外勤務時間数                      | 16.5h          | 17.7h          | 18.6h          | 18.0h            | 16h            | 16h              |
|               |         | 職員満足度の向上         | 職員の充実感・達成感の向上      | ・職員提案の募集および採用<br>・面接の実施<br>・チーム医療、多職種連携の推進  | 現在の仕事に充実感や達成感を感じている職員の肯定的回答率          | 72.6%          | 65.0%          | 71.7%          | 75.0%            | 86.2%          | 75.0%            |
| ～専門人材の確保・育成～  |         | 臨床研究活動への支援       | 学会活動・論文発表活動の活性化    | ・補助数の増  | 論文発表数                                 | 20本            | 30本            | 20本            | 25本              | 19本            | 25本              |

病院名 精神医療センター

第四次県立病院中期計画 令和3年度バランス・スコアカード

ビジョン  
 ○ 政策医療として、思春期精神障害、アルコール依存症等中毒性精神障害、治療抵抗性事例および身体疾患を伴う精神障害などの処遇困難症例、精神科救急医療など、高度・特殊専門医療の充実を図る。  
 ○ 精神障害者の社会復帰のため、地域生活への移行促進を図るとともに、精神保健福祉センターをはじめ、県内各地域の医療機関や保健所、福祉施設などの関係機関と緊密な連携を図る。  
 ○ 医療観察法に基づく鑑定入院および指定通院・指定入院医療機関としての役割を果たす。

| 区分             | シナリオ   | 戦略的目標            | 主な成果                    | 主なアクションプラン   | 業績評価指標                        | H29年度実績 | H30年度実績 | R1年度実績 | R2年度当初目標値 | R2年度実績見込 | R3年度目標値 |
|----------------|--------|------------------|-------------------------|--|-------------------------------|---------|---------|--------|-----------|----------|---------|
| 医療の質の充実（顧客の視点） |        | 政策医療の充実          | 緊急・救急患者の受入              | 救急医療の充実・救急システムによる患者受入と空床確保                                   | 救急・緊急診療の受入件数(件)               | 79      | 103     | 80     | 70        | 80       | 120     |
|                |        |                  | アルコール依存症への対応強化          | アルコール依存症外来の充実  | アルコール依存症延べ患者数(外来)(人)          | 3,006   | 2,817   | 3,124  | 2,900     | 3,000    | 2,900   |
|                |        | 司法精神医療の充実        | 医療観察法に基づく対象者の社会復帰支援     | 法に基づく医療体制を整え、対象者の社会復帰を促進                                     | 退院者数(人)                       | 9       | 7       | 11     | 7         | 11       | 7       |
|                |        | 地域医療・福祉との連携強化と支援 | 地域生活移行の促進・定着            | 長期入院患者への退院支援、退院に向けた地域医療機関との連携と協働                             | 平均在院日数(1・2病棟)(日)              | 84.5    | 80.7    | 85.6   | 90.0      | 80.0     | 90.0    |
|                |        |                  | 地域医療機関との連携強化後方支援病院体制の確立 | 精神科クリニックや病院からの紹介促進<br>新型コロナウイルス感染症対応<br>ギャンブル等依存症・薬物依存症治療の充実 | 紹介率(%)                        | 37.6    | 36.2    | 44.2   | 50.0      | 43.0     | 50.0    |
|                |        |                  |                         |  | 逆紹介率(%)                       | 36.5    | 47.7    | 50.5   | 50.0      | 42.0     | 50.0    |
| 患者サービスの向上      | 満足度の向上 | 患者満足度調査の実施・接遇の向上 | 入院患者満足度調査評点(1, 2病棟)     | 3.6  | 3.3                           | 3.6     | 4.5     | 3.5    | 4.0       |          |         |
| (経営基盤の強化)      |        | 収支改善             | 経常収支の改善                 | 収益の確保と費用の削減  | 経常収支比率(%)                     | 102.5   | 101.8   | 100.0  | 100.2     | 94.2     | 100.6   |
|                |        | 急性期患者対応の拡大       | 入退院調整の円滑化による病床利用率の上昇    | ベッドコントロールの充実   | 病床利用率(1・2病棟)(%)               | 75.6    | 75.8    | 73.9   | 85.0      | 60.1     | 74.0    |
| (病院マネジメントの向上)  |        | 医師確保の推進          | 常勤医師定数の確保               | 医師の確保に向けた働きかけ  | 常勤医師の定数に対する充足率(月次数値の年間平均値)(%) | 64.3    | 60.7    | 57.1   | 71.4      | 57.1     | 71.4    |
|                |        | 業務改善の推進          | 労務環境の改善                 | 効果的な会議の推進・業務改善   | 一人当たり時間外勤務時間数(時間)             | 8.6     | 8.6     | 8.9    | 20.0      | 7.5      | 15.0    |
| (学習と成長の視点)     |        | 職員教育の充実          | 専門性を高める研修の開催            | 職員向けの内部研修会の開催  | 全職員向け研修開催回数(回)                | 33      | 34      | 22     | 30        | 12       | 15      |

| 病院名                          |   | 第四次県立病院中期計画 令和3年度バランス・スコアカード |                  |   |   |         |         |        |           |          |         |
|------------------------------|---|------------------------------|------------------|---|---|---------|---------|--------|-----------|----------|---------|
| 区分                           | シナリオ  | 戦略的目標                        | 主な成果             | 主なアクションプラン  | 業績評価指標  | H20年度実績 | H30年度実績 | R1年度実績 | R2年度当初目標値 | R2年度実績見込 | R3年度目標値 |
| ビジョン                         | 1 経営管理課は、県民の望ましい健康の創生を推進するため、県立3病院と協働し、3病院の円滑な運用を図る機能体とする。<br>2 経営管理課は、県立3病院に対して、運営、人材確保・育成、新事業の推進を支援・協働する。<br>3 経営管理課は医療政策および医療実践に係る企画立案集団として、健康医療福祉部等と連携し、最適な医療の提供を推進する。<br>4 病院事業庁は、県立病院に求められる機能を確実に果たすため、強固な経営、運営体制を確立する。 |                              |                  |   |   |         |         |        |           |          |         |
| 顧客の視点【医療の質の充実】               |   | 医療の質の充実                      | 県民の望ましい健康の創生     | <ul style="list-style-type: none"> <li>小児保健医療センター再整備事業および病院統合の推進(実施設計)</li> <li>人材確保、医療材料の管理、財務管理等による経営基盤の強化、持続可能な経営の実現</li> <li>資料提供等各病院の広報促進</li> </ul>   | 【総合病院】入院患者満足度調査で満足あるいはやや満足と答えた割合<br>【小児保健医療センター】患者満足度調査で今後も当院を受診したい人の割合(入院)<br>【精神医療センター】入院患者満足度調査評定(1,2病棟) | 92.1%   | 88.1%   | 85.8%  | 88.0%     | 91.1%    | 88.0%   |
| 財務の視点【経営基盤の強化】               |   | 経営基盤の強化                      | 経常収支の均衡(病院事業庁全体) | <ul style="list-style-type: none"> <li>各病院の運営状況を共有する県立病院運営会議の有効活用(年12回)</li> <li>未収金の回収について、整備したマニュアルに基づき効果的な実施を行う</li> <li>医薬品の契約、価格交渉の一元化を継続して実施。収益構造分析を活用した効果的な契約、価格交渉の方法を検討</li> <li>持続可能な経営基盤を確保するための収支見通しの作成</li> <li>時間外勤務時間数の削減(経営管理課：R2年度実績見込25.2時間→R3年度目標25.0時間)</li> </ul> | 経常収支比率(税抜き)<br>【病院事業庁合計】  | 96.5%   | 97.3%   | 96.0%  | 100.3%    | 95.6%    | 99.3%   |
| 内部プロセスの視点【人材の確保・病院マネジメントの向上】 |   | 人材の確保                        | 看護職員の充足          | <ul style="list-style-type: none"> <li>看護師確保対策(看護学校訪問、webを活用した看護師就職説明会の実施、大学等の就職説明会への参加)、教育方針等検討</li> <li>看護協会主催の再就職支援講習会受講生の受け入れ</li> <li>看護師養成校への講師派遣、実習受入を積極的に提案して連携強化</li> </ul>  | 看護師確保率【3病院合計】   | 81.7%   | 103.0%  | 84.9%  | 100.0%    | 73.3%    | 100.0%  |
|                              |   |                              | 勤務環境の改善          | <ul style="list-style-type: none"> <li>院内保育所や育児短時間勤務制度の利用促進など、子どもを育てながら働ける職場作り</li> <li>メンタルヘルス相談による離職の未然防止</li> <li>各病院研修、3病院合同研修の実施や、専門看護師・認定看護師の研修受講支援制度など、キャリア形成に向けた支援の充実</li> <li>特定事業主行動計画に基づく年次取得の推進(年14日)</li> </ul>  | 看護師の離職率【3病院合計】  | 7.8%    | 5.6%    | 7.7%   | 7.0%      | 1.8%     | 7.0%    |
|                              |   |                              | 人材の多様化           | <ul style="list-style-type: none"> <li>障害者雇用の促進(新規雇用予定数 3名)</li> </ul>  | 障害者雇用率【病院事業庁単独】   | 0.91%   | 1.28%   | 1.09%  | —         | 1.50%    | 2.60%   |
| 学習と成長の視点【人材の育成・意識改革の推進】      |   | 意識改革の推進                      | BSCの浸透           | <ul style="list-style-type: none"> <li>前年度BSCの中間評価および年度末評価を実施</li> <li>第四次中期計画期間中における実施状況の点検・評価を実施</li> <li>職員広報誌(3+0)の発行(各病院の取組紹介・経営状況紹介)(年12回発行)【再掲】</li> <li>小児保健医療センター再整備事業および病院統合の推進(実施設計)</li> </ul>  | 職員意識調査「あなたは、第四次県立病院中期計画での目標達成に向けた取組やBSC(バランス・スコアカード)を活用して業務のPDCAを行っていることを理解していますか」平均ポイント【3病院合計】             | 2.71    | 2.51    | 2.27   | 2.90      | 2.64     | 2.90    |
|                              |   |                              | 改善意識の向上          | <ul style="list-style-type: none"> <li>職員意識調査の実施および意見に対する各病院の対応方針と取組状況の周知</li> <li>県立病院運営会議にて各病院の運営状況を確認し、各病院内での周知徹底を図る【再掲】</li> <li>職員広報誌(3+0)の発行(各病院の取組紹介・経営状況紹介)(年12回発行)</li> </ul>  | 職員意識調査「あなたの職場では、病院または職場の目標実現に向けて、具体的な取組を進めていますか」平均ポイント【3病院合計】   | 2.77    | 2.66    | 2.72   | 2.95      | 2.80     | 2.95    |
|                              |   |                              | 経営意識の向上          | <ul style="list-style-type: none"> <li>職員広報誌(3+0)の発行(各病院の取組紹介・経営状況紹介)(年12回発行)</li> </ul>  | 職員意識調査「あなたは、病院の経営状況に関する情報提供がなされていると思いますか」平均ポイント【3病院合計】  | 2.61    | 2.25    | 2.19   | 2.75      | 2.56     | 2.75    |
| 学習と成長の視点【人材の育成・意識改革の推進】      |   | 人材の育成                        | 職員の能力向上          | <ul style="list-style-type: none"> <li>新規採用職員向け、会計年度任用職員向け研修の実施</li> <li>病院事業庁看護職員キャリアラダーに基づき、すべてのキャリアラダーにおいて3病院合同研修を実施</li> <li>医療技術職員の3病院合同研修の実施</li> <li>人事評価制度を活用した人材育成の推進(評価者研修の実施等)</li> <li>管理職員向け研修など新たな研修の実施を検討</li> </ul>   | 職員意識調査「あなたは、病院が後輩や部下の指導といった教育や医療者としての専門性や資質の向上を目指した人材育成に力を入れていると思いますか」平均ポイント【3病院合計】                         | 2.82    | 2.72    | 2.60   | 3.05      | 2.77     | 3.05    |